

令和4年度

# 全国学力・学習 状況調査の結果

## 調査の概要

■実施日／令和4年4月19日(火)

■実施学年・人数／小学校6年生 市内9校 194人  
中学校3年生 市内4校 204人

■調査の内容

1. 教科に関する調査

[小学校] 国語、算数、理科 [中学校] 国語、数学、理科

2. 生活習慣や学習環境などに関する質問紙調査

本市全13校において、小学校6年生と中学校3年生を対象に調査が行われましたので、結果をお知らせします。

## 1 教科に関する調査結果

### ■小学校6年生

国語、算数、理科とも全国平均を大きく上回りました。

しかし、学校間で差があるため、基礎・基本の確実な取得と、それを活用する力を身に付けさせるため、授業改善を進めていきます。

	国語	算数	理科
平川市	72	68	70
青森県	68	63	66
全国	65.6	63.2	63.3

### ■中学校3年生

国語、数学、理科ともに全国平均を下回りました。

今後は、基礎・基本の確実な習得と、それを活用する力を身に付けさせるため、授業改善を進めていきます。

	国語	数学	理科
平川市	67	47	46
青森県	69	52	49
全国	69	51.4	49.3

## 2 生活習慣や学習環境に関する質問紙調査結果

令和3年度の傾向【( )で示しています】と比較しながら見ていきます。

■家庭学習が2時間未満とする小学生は82% (83%) と、全国平均75%と比べて学習時間が少ない傾向になっています。また、中学生は81% (82%) で、全国平均65%と比べ学習時間がかなり少なく、家庭における学習時間の確保が課題です。



■将来の夢や目標を持っているとする小学生は85% (88%) と、全国の80%より高く、中学生も75% (76%) と全国の67%より高い値になり、キャリア教育の成果が表れています。

■普段、2時間以上ゲームをしている小学生は50% (48%) で全国平均の50%と同程度ですが、中学生は56% (63%) と全国平均50%より高い値になっており、フィルタリング機能やゲーム機の時間制限機能の活用などを含めた対策について学校への指導を進めていきます。

### 青森県の状況

#### ■小学校

国語と理科は全国平均を上回り、算数は全国平均と同程度になっています。

#### ■中学校

国語、数学、理科とも全国平均と同程度になっています。